

総選挙  
比例近畿

# 辰巳氏が当選

日本共産党

比例4議席。近畿2議席ならず



当選確実の報を受け、支持者とともに喜び合う（左3人目から）辰巳氏、清水ただし元衆院議員ら＝8日、大阪市天王寺区

8日投開票の総選挙で、自民党は単独で総定数の3分の2にあたる310議席超を得て過去最多議席となり、中道改革連合は118議席もの大幅減。日本共産党は奮闘しましたが、4議席で改選8議席から後退し、沖縄1区の議席を守ることができませんでした。

比例代表近畿ブロック（定数28）で日本共産党は、辰巳孝太郎さんが2期目の当選。

改選前の2議席確保をめざしましたが、堀川あきこさんの議席を守ることができませんでした。

日本共産党は、物価高騰で暮らしを守るため消費税減税、大幅賃上げなど、責任ある財源提案を示して政策を訴え抜きました。また、アメリカ言いなりの大軍拡でなく、憲法9条を生かした外交で平和をつくろうと呼びかけました。

（）は前回

自民	維新	中道	国民	参政	共産	みらい	保守	れいわ	減ゆう	社民
10 (6)	8 (7)	5 (公明4)	2 (2)	2 (1)	1 (2)	0 (-)	0 (1)	0 (2)	0 (-)	0 (0)

## 自民単独で3分の2超 強権政治の危険

「国民投票少しでも早く」改憲推進表明

高市早苗首相（自民党総裁）は9日、総選挙の結果を受け同党本部で記者会見。「国民の皆様からご信任をいただいた」と述べ、憲法改定や大軍拡をすすめていく考えを示しました。

とりわけ、憲法改定に向けた取り組みを加速させることを表明。「自民党総裁として憲法改正を政策に掲げ、力強く取り組みをすすめていかなければならない」「これま

での論点整理や議論の蓄積を踏まえ、各会派の協力を得て改正案を發議する」とし、「少しでも早く憲法改正の賛否を問う国民投票が行われるよう環境をつくっていく」と述べました。

高市氏は総選挙中の遊説でも9条改定に意欲を示しましたが、改憲の是非を問う国民投票にまで踏み込んだのは初めてです。



## 9条守る共同 草の根から

田村委員長が会見

共産党の田村智子委員長は、改憲加速化について次のように述べました。「2001年の参院選では、小泉首相の旋風で自民党が圧勝して改憲への危機感が高まり、草

の根から次々と『九条の会』が立ち上がった。9条改憲、暮らしの破壊を許さない運動に全力で取り組んでいきたい」（9日、記者会見）。



記者会見する田村智子委員長＝9日、党本部

日本共産党

しんぶん 赤旗

日刊 (毎日配達されます) 月3,497円

日曜版 (毎週配達されます) 月990円

電子版 好評です



近畿民報

2026年2月No3(第687号) 発行/日本共産党国会議員団 近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号 Tel.06 (6975) 9111 Fax.06 (6975) 9115 Eメール: jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を發表しました。

